

検査項目	検査でわかること	内容	料金 (10%税込み)
骨密度検査 (DEXA法)	骨粗鬆症	2種の異なるX線を腰に照射し、骨と軟部組織の吸収率の差で骨密度を測定します。被曝量はさわめて少なく、迅速かつ精度の高い測定ができます。	3,960円
胃部X線検査 ※1	胃炎 胃潰瘍 胃がんなど	バリウムでの造影検査となります。食道、胃、十二指腸までを検査します。	13,420円
胃管内視鏡検査	胃炎 胃潰瘍 胃がんなど	口または鼻からカメラを挿入して検査します。	18,920円
胃管内視鏡検査 (胃部X線検査からの変更)	胃炎 胃潰瘍 胃がんなど	口または鼻からカメラを挿入して検査します。 胃部X線検査から内視鏡検査への変更	5,500円
腹部超音波検査 ※1	腫瘍 胆石など	超音波検査により、肝臓、胆嚢、腎臓、膵臓、脾臓など腹部の臓器に腫瘍や結石等がないかを調べます。	5,830円
ペプシノゲン検査	胃粘膜委縮度 消化性潰瘍 胃がんなど	血液検査により、胃粘膜の委縮の広がりとその程度、胃液の分泌機能、胃粘膜の炎症の有無を調べます。胃がんのスクリーニング検査として有用です。	3,300円
ヘリコバクター ピロリ抗体価検査	ピロリ菌感染	血液検査により、過去にヘリコバクターピロリ菌に感染したことがあるかどうかを調べます。（現在ピロリ菌に感染しているかを調べるものではありません。すでに除菌をされた方は、正しい判定ができないため対象ではありません。）	2,350円
ABC検診 (ペプシノゲン・ヘリコバクター ピロリ抗体価)	消化性潰瘍 胃がんなど	血液検査により、胃粘膜委縮度とヘリコバクターピロリ菌に感染したことがあるかを調べます。その結果を組み合わせ、胃がんのリスクを4群に分類して評価します。（すでに除菌をされた方は、正しい判定ができないため対象ではありません。）	3,740円
甲状腺検査 (FT3・FT4・TSH)	バセドウ病 粘液水腫 ヨード欠乏症など	血液検査により、甲状腺ホルモンの分泌を調べ、甲状腺の動きの異常（亢進症と低下症）がわかります。	5,520円
子宮頸がん検診 (頸部細胞診)	子宮頸がんなど	子宮頸部の粘膜から採取した細胞を検査します。	3,300円
子宮頸がん検診 (頸部細胞診・経膈超音波)	子宮頸がんなど	子宮頸部の粘膜から採取した細胞を検査するほか、超音波を発するプローブ（端子）を直接膈内にいれて、子宮や卵巣の状態を調べます。	8,150円
HPV (ヒトパピローマウイルス) 検査	HPV感染の有無	子宮頸がん検診と同時に実施します。子宮頸がんの原因であるウイルスに感染しているかを検査します。	6,050円
乳がん検診 (マンモグラフィ)	乳がんなど	X線撮影により、早期乳がんのサインである石灰化や、小さなしこりを見つけることができる検査です。40歳以上の方におすすめます。	4,820円
乳がん検診 (乳腺超音波)	乳がんなど	超音波検査により、手に触れない小さなしこりを見つけることのできる検査です。被曝の心配はありません。乳腺の発達している方、高濃度乳腺の方におすすめます。	3,300円
乳がん検診 (マンモグラフィ・乳腺超音波)	乳がんなど	上記2種類の乳がん検診のセット	7,700円
前立腺がん検査 (PSA)	前立腺がんなど	血液検査により、前立腺に特異的なたんぱく質の一種であるPSAの値を測定します。前立腺がんのスクリーニング検査として有用ですが、確定診断には他の精密検査が必要となります。	2,380円
血管年齢検査 (ABI・PWV)	動脈硬化など	手と足の血圧の差や脈の伝わり方から、血管の詰まりや血管の硬さを調べます。	1,430円
胸部ヘリカルCT検査	肺がん 肺気腫など	通常の胸部X線検査では見つけづらい、早期の肺がんを発見することのできる検査です。	17,270円
NT-proBNP	心不全など	血液検査により、心臓にどの程度負荷がかかっているのかを調べます。	3,080円
喀痰細胞診検査	肺がん 肺結核 細菌性肺炎など	痰に混じった細胞に、がん細胞などがないかを顕微鏡で調べる検査です。胸部X線検査との併用をおすすめます。	4,670円
風疹抗体価 (IgG)		市町村発行のクーポンも使用できます。 (クーポン使用期限2022年3月31日)	3,980円

※1 人間ドックには含まれています。

2021.4～

▲2021年度より、乳がん検診における視触診検査は廃止させていただきます。

▲上記オプション検査やその他の検査を希望される方は、健診センターにお問い合わせください